

優秀賞

生活音 ♪

一戸 麻美 (アルバイト：青森県)

生活をしていくなかで、みんなそれぞれルーティーンがあると思う。毎日全く同じ時間にいつも同じ行動、というわけではないと思うが、大体の時間は同じだろう。朝起きる時間、通勤や通学で家を出る時間、お昼ご飯の時間、休憩・昼休み終わりの時間、夜ご飯を食べる時間、お風呂に入る時間、歯磨きをする時間、ベッドに入る時間。これ以外にもそれぞれの習慣があると思う。

私は生活をしていくなかで、一番時間を気にしたいのはやはり朝だ。起きたい時間に起きれないと遅刻してしまうかもしれない。ただすでに"目覚まし機能"はみんな使っていると思う。そして私が次に気にしたい時間は"16時"だ。なぜかというと、会社の決まりで毎日16時に報告メールを送らなければいけないからだ。いつもついつい忘れてしまい、16時を過ぎてしまうことがある。

そこで16時ちょっと前にケータイ機能のめざましを設定してみた。もちろんこれで忘れなかったし、これからもこうすれば忘れることはない、と思った。

だが、これをもっとみんなで効率よくそして"慣れ親しんで"使うことはできないかと考えた。めざまし機能ではなく、「専用の音楽アプリ」があればいいなと思った。

例えば"お風呂が沸けた音楽"は、あ、お風呂が沸けた！と音楽を聴いただけで判断することができる。それと同じように、「会社で使う大事な用事」のときの音楽も統一して、どこの会社についてもこのアプリを使えば、その音楽を聴いただけで、あ！報告メール！など会社での大事な連絡も忘れない。生活面でも、「夜ご飯を食べる時間」の音楽をみんなで統一すれば、誰が聴いても、「あ、もうご飯の時間だ」と判断することができ、その時間になるべく行動するようにすれば寝る時間も早くなるかもしれない。私は個人的に「夜歯磨きをする時間」の音楽を定着させたい。夜はご飯を食べ終わると、ついついゆっくりテレビを見る時間が長くなってしまい、歯磨きをするまでだらけてしまう。でも"この音楽"が鳴れば、ちょっと自分に湯を入れて、よし動くか！となるような気がする。子供たちもこの音楽を聴いて「歯磨きの時間だ！」と習慣になれば、みんなの生活がいつもより少し快適になるかもしれない。

このように、さまざまな"生活音"を作り、目指すはお風呂が沸けた音楽、くらい馴染みのある音が増えていけばいいなと思う。